

環境政策論 問題【1】

本問題冊子にある他分野の問題から1問（○○ 問題【×】）を選択し、それに解答しなさい。なお、解答用紙の所定欄に選択した分野名と問題番号、受験番号を明記すること。

環境政策論 問題【2】

以下の問1および問2の両方に答えよ。

問1 以下の用語について説明せよ。

- (1) 里山
- (2) 拡大生産者責任（EPR）

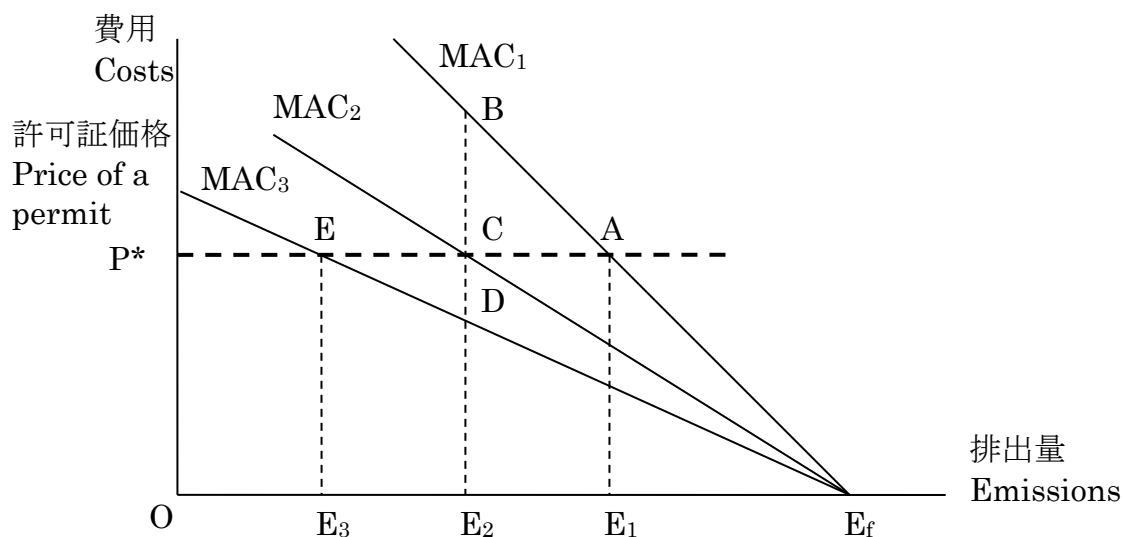
問2 石炭火力発電所の立地に起因する環境問題（2種類以上）について論ぜよ。

経済環境論 問題【1】

(Economic Environment: Question 1)

3つの企業があり、それぞれの企業の限界削減費用を MAC_1 , MAC_2 , MAC_3 とし、それぞれの企業は汚染削減前に E_f の汚染を排出していたとする。政府がそれぞれの企業に E_2 の取引可能な排出許可証を発行し、その許可証の価格が P^* であるとする。それぞれの企業がどのように許可証を取引するか説明せよ。ただし、下図では $E_1E_2 = E_2E_3$ とする。

Assume that there are three firms. Each firm has its own marginal abatement cost curve, MAC_1 , MAC_2 and MAC_3 , respectively. Each firm generates E_f emissions before reducing emissions. Then, the government issues E_2 emission permits to each firm. The price of an emission permit is P^* . Explain how emission permits will be traded among the three firms. In the following diagram, it is assumed that $E_1E_2 = E_2E_3$.



経済環境論 問題【2】

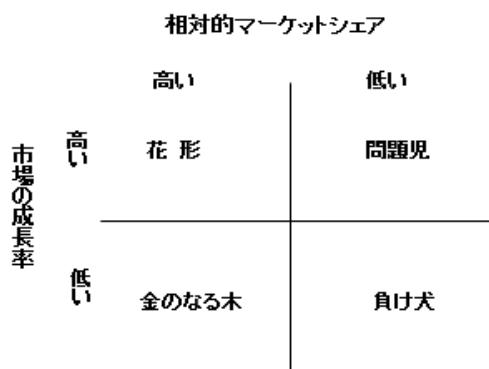
(Economic Environment: Question 2)

次の(1)、(2)の問題から1問を選択して答えなさい。

(1) 花子さんの効用関数は $u = Y^3L^2$ で与えられる。 Y は所得(円)、 L は余暇(hrs.)を表している。いま、彼女が自分の利用可能な時間 T (hrs.)を、自分の効用が最大になるように労働と余暇に配分すると仮定する。いま、労働に対する1時間当たりの賃金を w (円/hr.)とし、不労所得(働かなくても得られるその期間の所得)を M (円)とするとき、下記の問いに答えよ。ただし、 T 、 w 、 M は、それぞれ正の定数とし、 $3w \cdot T > 2M$ と仮定する。

- A) 花子さんの効用最大化問題を定式化せよ。
- B) 花子さんの労働時間($T - L$)を求めよ。
- C) 他の条件は一定で、賃金率(w)が上昇したとき、彼女の労働時間($T - L$)は増加するだろうか。
- D) 他の条件は一定で、不労所得(M)が上昇したとき、彼女の労働時間($T - L$)は増加するだろうか。
- E) 縦軸に賃金率(w)、横軸に労働時間($T - L$)を取り、花子さんの労働供給曲線のスケッチを示せ。

(2) 下記の図は、ボストンコンサルティンググループによって開発されたプロダクト・ポートフォリオ・マトリックス(PPM)を示している。この図を用いて、多角化した企業は、キャッシュフローが異なる成熟事業と新規事業とをどのように管理すればよいのかについて説明しなさい。

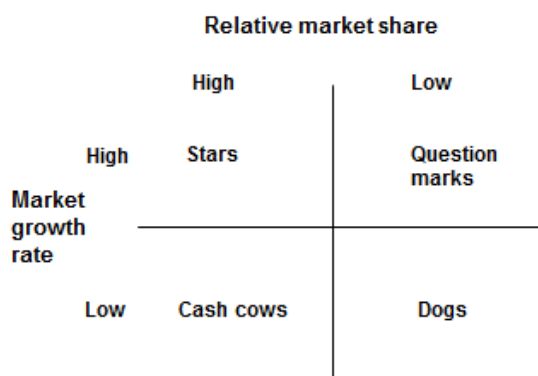


Choose and answer one question between (1) and (2).

(1) Suppose that Hanako's utility function is $u = Y^3L^2$, where Y (yen) is her income and L (hrs.) is her leisure time. Let's assume that she allocates her available time T (hrs.) to labor and leisure, in order to maximize her utility. Here, w (yen/hour) denotes the wage rate. M (yen) denotes her unearned income. T , w , and M are positive constants. We also assume $3w \cdot T > 2M$.

- A) Formulate the utility maximization problem of Hanako.
- B) Calculate her working time ($T - L$).
- C) Assuming that other conditions are equal, does the rise of her wage rate (w) increase her working time ($T - L$)?
- D) Assuming that other conditions are equal, does the rise of her unearned income (M) increase her working time ($T - L$)?
- E) Draw a sketch of her labor supply curve, where the vertical axis indicates the wage rate (w) and the horizontal axis indicates her working time ($T - L$).

(2) The figure below shows the product portfolio matrix (PPM) which was developed by Boston Consulting Group Inc. Using this figure, explain how a diversified firm should manage a mature business and a start-up business, which vary in their cash flow.



経済環境論 問題【3】

(Economic Environment: Question 3)

以下の各組について二つの用語の違いを説明しなさい。

1. 不偏推定量と一致推定量
2. 内生変数と外生変数
3. p 値と t 値
4. 帰無仮説と対立仮説
5. 第一種の過誤と第二種の過誤

Explain the difference between each of the following pairs of terms.

1. unbiased estimator and consistent estimator
2. endogenous variable and exogenous variable
3. p value and t value
4. null hypothesis and alternative hypothesis
5. type I error and type II error

経済環境論 問題【4】

(Economic Environment: Question 4)

組織理論における個体群生態学モデル (population ecology model) の特徴と限界について論述しなさい。

Discuss the characteristics and limitations of the population ecology model in organization theory.

環境法政論 問題【1】

(Environmental Law and Politics: Question 1)

行政法における比例原則について論ぜよ。

Describe the proportionality principle in administrative law.

環境法政論 問題【2】

(Environmental Law and Politics: Question 2)

環境法政策における「経済的手法」の意義及び限界について論じなさい。

Discuss the significance and limits of “economic instruments” in environmental law and policy.

環境法政論 問題【3】

(Environmental Law and Politics: Question 3)

以下の問の(1)と(2)すべてに答えなさい。

Answer both Question (1) and Question (2).

(1) 国内法システムと比較して、国際法の特質について論じなさい。

Discuss special characteristics of international law, comparing it with national legal systems.

(2) 国連海洋法条約における沿岸国の管轄権について論じなさい。

Discuss the jurisdiction of the coastal State under the United Nations Convention on the Law of the Sea.

環境法政論 問題【4】

(Environmental Law and Politics: Question 4)

「リーガリゼーション(法化)」とは何か、具体的な国際制度の事例を挙げながら説明せよ。

What does the concept of legalization refer to? Explain the concept using specific examples of international institutions.

環境法政論 問題【5】

(Environmental Law and Politics: Question 5)

海洋汚染問題の政治的側面について、具体例を踏まえながら論ぜよ。

Discuss the political aspect of marine pollution issues using a concrete example/examples.

環境法政論 問題【6】

(Environmental Law and Politics: Question 6)

任意の環境問題に関するガバナンス上の問題について、関連する政策や主体を踏まえながら論ぜよ。

Discuss the governance issues concerning a particular environmental problem with reference to related policies and actors.

社会学 問題【1】

- 1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。
 - (a) ガバナンス (governance)
 - (b) 共有地の悲劇 (tragedy of commons)
 - (c) 独立効果 (independent effect)
 - (d) 弱い紐帯 (weak ties)

- 2 「想定外」の現象について具体的事例を取りあげ、社会的に論じなさい。

社会学 問題【2】

- 1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。
 - (a) プライヴァイゼーション (privatization)
 - (b) 相対的貧困 (relative poverty)

- 2 任意の研究計画を立て、以下の点を盛り込みながら具体的に説明しなさい。
 - (1) 研究テーマとその意義 (そのテーマの社会的・学問的意義は何か)
 - (2) 研究方法 (どのようなデータをどのようにして集め、どのように分析するのか)
 - (3) 期待される研究成果 (どのような知見を得ることができそうか)

地理学 問題【1】

以下の問1と問2の両方に答えなさい。

問1 以下の語句の中から3つを選び、それぞれ3行程度で説明しなさい。

- (a) アーバンメタボリズム
- (b) 家畜化
- (c) 空間的拡散
- (d) 生態系サービス
- (e) ゴーニング
- (f) ヒートアイランド
- (g) プライメイトシティ
- (h) 網状流路

問2 以下の(1)～(6)の中から1つを選び、答えなさい。

- (1) エルニーニョ現象と南方振動について説明しなさい。
- (2) 自然環境や歴史環境の保全活動について、その社会的意義を論じなさい。
- (3) 自然災害を都市化の進展と結びつけて説明しなさい。
- (4) 食料生産の持続性を地域資源に着目して論じなさい。
- (5) 都市における生活と商業立地との関連について説明しなさい。
- (6) 人や物のモビリティの増大が地域の経済や社会に及ぼす影響について論じなさい。

地理学 問題【2】

地理的現象をとらえるための具体的なアプローチを、複数あげて、それぞれの着眼点の違いがわかるように論じなさい。